



**広** 「新しくなったばかりですが、戸惑う部分などはありますか」  
**若** 「まだグラウンドが未完成であることが、部活動にはかなり影響がありますね」  
**安** 「施設内はともケイレイで、新しい物がそろっています」  
**若** 「1番びっくりしたことは、iPadを1人1台使って授業をしたことです」  
**安** 「ノートパソコンや電子顕微鏡も1人1台あります」  
**先** 「全教室にプロジェクターもあり、スクリーンに映しながらペンで書けるのもとても便利です」  
**先** 「机やイスは動かして高さを変えられるように、高さを変更できる」



**安** 「階段の色が4色でわかりやすく、可愛いデザインになっています」  
**先** 「前期の給食活動と後期の体育活動がぶつからないように階段の色で指示ができるのは便利ですね」  
**若** 「階段を上げる所に透明の板があるので、走ってもぶつからないように、さつき学園の校章マークのシールが前期と後期の目線の高さに貼られています」




**先** 「手すりや水道の高さも前期後期用があり、工夫されています」  
**安** 「太陽光発電があり、学校の電気の一部に使用されています。1階にモニターがあって確認できます」  
**若** 「大アリーナと中アリーナという体育館が2つもあることに驚きました。チャイムの音も3種類(前期・後期・共通)あります。前期のチャイムが聞こえるのとあと授業が5分だと喜んでしまいます。聞き分けるのに時間がかかりました」  
**若** 「廊下が1周でき、吹き抜けがあるため校舎内が明るく新鮮です」  
**安** 「電気もセンサー式の部分」




新しい学校での戸惑いもある中で、どのように活かしていくかを探りながら、皆さんのさつき学園への喜びを感じることができました。  
 今後の生徒会活動に期待しています。

### 教職員たちの想い


全てが新しく、心機一転皆が1つになってやっていこうという気持ちがあります。  
 職員同士が小中一貫の共通理念を持つよう心がけています。前期・後期の子どもたちへの接し方・対応の仕方に戸惑いながらも、日々奮闘しています。  
 特に交流活動は、子どもたちと一緒に力を合わせて進めたいです。5月の広島への修学旅行では、全児童・生徒が千羽鶴を折り、9年生に託しました。  
 世界に1つしかない「さつき学園」を目指します。



副校長 瀧口和久



前期教頭 春永剛



後期教頭 北村圭代

## さつき学園～生徒会役員の想い～



**会長** 9年1組 安藤慶彦さん  
**副会長** 9年2組 若原大輔さん  
**書記** 9年1組 灘本笑実さん

前期課程(1年生～6年生)、後期課程(7年生～9年生)をまとめる生徒会の皆さん。小中一貫校の守口市1期生としてどのように考え、どのような学校にしたいのでしょうか。  
 生徒会役員の3人と先生に聞きました。

注)次のとおり省略しています。  
**安** 安藤さん **若** 若原さん **灘** 灘本さん  
**先** 土井川先生 **広** 広報広聴課



**広** 「中学生のみの生徒会から小中一貫校となった今、自分たちが目指す生徒会の形とはどのようなものですか」  
**安** 「1年生～9年生全員がつながるようになりたいのが1番です。まずあいさつ。そして、さつきナンバーワンです」  
**若** 「さつきナンバーワンとは、1年生～9年生皆で楽しく交流の場を作ろうと考え、学校内で1位を競うというものです。運動では体力的なことを考えると前期の児童とは差があるので、クイズなどの団体戦を含めた大会などを行っていききたいなと思っています」  
**灘** 「私は第二中学校時代から生徒会新聞を作っていますが、この新聞でも交流ができればいいと思います」

**若** 「第三中学校の時代から交流がありました。中学2年生の時ですが、一緒に歌ったり、年齢層が広いので戦争時代の話をしてもらったりしました。さつき学園になってもそれは変わりませんね」  
**広** 「生徒会の皆さんが考え、決めたことを、先生はどのようにサポートされるのですか」  
**先** 「私たちは子どもたちに任せています。子どもたちが主体的に動くことで、先生は何も動

考えています。前期コーナーを設けたり、漢字を使わずにかなで作ってみるなど、今後工夫して発行していきたいです」  
**広** 「今の生徒会の構成を教えてください」  
**安** 「代表生活プロジェクト(3人)、体育集会プロジェクト(1人)、保健美化プロジェクト(1人)、文化図書プロジェクト(1人)、放送選挙プロジェクト(1人)、国際環境プロジェクト(1人)です。各プロジェクトとともに、さつき学園が1つにまとまるよう力を合わせていきたいです」

があり、エコにも考慮されています」  
**広** 「では最後に一言お願いします」  
**安** 「1期生として、このさつき学園が続いていくように土台作りをし、活動していきたいです」  
**若** 「1年生～9年生が楽しく交流できるような場を、さつきナンバーワンというプロジェクトを通して頑張っていきたいです」  
**灘** 「2人と同じになってしまいましたが、生徒会活動を通して、さつき学園1期生としての土台づくりができる活動をしていきたいです」



### さつき学園初参観!! 中谷さんファミリーにインタビュー

さつき学園の印象はどうですか。

「廊下や教室が広々としていて、ゆったりと教育してもらえる気がしました。子どもたちも伸び伸びと育つと思います。参観もゆったり見れて、今後のさつき学園の取り組みにも期待しています」  
 (左から中谷圭吾さん、彩香さん、心陽菜ちゃん、佐藤郁子さん(祖母))

